

前回述べた通り、営業の基本的な機能は「①新規の顧客を作る」「②商談を遂行する」「③商談を受注する」の3つである。

また以前アメリカの発売メーカー「①新規の顧客を作る」の顧客を作る「②商談を遂行する」の顧客を作る「③商談を受注する」の3つである。

「③商談を受注する」の顧客を作る「②商談を遂行する」の顧客を作る「①新規の顧客を作る」の顧客を作る「③商談を受注する」の顧客を作る

NECA、電気制御機器 2024年度出荷見込み&2025年度出荷見通し

2025年度予測は6650億円 3年ぶり前年超え

NECA2025年度出荷見通し (単位:億円)
Table with columns: 2024年度見込み, 2025年度出荷見通し案 (上期, 下期, 年度), 国内前年比, 輸出前年比, 総額前年比.

NECA 日本電気制御機器工業会は、電気制御機器の2024年度年間出荷見込みと2025年度年間出荷見通しを発表した。2024年度は在庫課題の影響で前年比8%減の6182億円、2025年度見通しは、劇的な回復期待が強いながらも、国内の設備投資の回復、輸出はヨーロッパ・中国以外の地域で底堅いこと、2025年上半期に前年を上回る6600億円(7.6%増)と見込まれる。

安川電機 アーク溶接の新技术開発

安川電機は、トヨタ自動車との共同開発で、アーク溶接の新技术を開発した。この新技术は、溶接の質を向上させ、作業効率を高めることが期待されている。



アーク溶接の新技术開発の様子。溶接ロボットが車体部品を精密に溶接している。

中国統括会社を設立

三菱電機は、FANUCと共同で中国市場向けの統括会社を設立した。この会社は、中国市場での販売促進と技術サポートを強化する役割を担う。

三菱電機は、FANUCと共同で中国市場向けの統括会社を設立した。この会社は、中国市場での販売促進と技術サポートを強化する役割を担う。

三菱電機は、FANUCと共同で中国市場向けの統括会社を設立した。この会社は、中国市場での販売促進と技術サポートを強化する役割を担う。

新規顧客の興味を引き出し 関係を深めるスキルが必要

新規顧客の興味を引き出し、関係を深めるためには、営業のスキルが不可欠である。特に、顧客のニーズを理解し、適切な提案を行う能力が求められる。

新規顧客の興味を引き出し、関係を深めるためには、営業のスキルが不可欠である。特に、顧客のニーズを理解し、適切な提案を行う能力が求められる。

新規顧客の興味を引き出し、関係を深めるためには、営業のスキルが不可欠である。特に、顧客のニーズを理解し、適切な提案を行う能力が求められる。

新規顧客の興味を引き出し、関係を深めるためには、営業のスキルが不可欠である。特に、顧客のニーズを理解し、適切な提案を行う能力が求められる。

新規顧客の興味を引き出し、関係を深めるためには、営業のスキルが不可欠である。特に、顧客のニーズを理解し、適切な提案を行う能力が求められる。

azbil 株式会社 アズビル
あすみる、アズビル。
アズビル株式会社大阪・関西万博のテーマパークプロダクションパートナーです。
EXPO2025
アズビル株式会社

Phoenix Contact
Power Reliability 安心24ソリューション DC電源安定供給!
ESSENTIAL2 Powerをクイントマンが4コマ漫画で紹介!
www.phoenixcontact.co.jp

電気設計から製造までデータがつながる

Efficient Engineering is when a PLAN becomes EPLAN.

制御盤製造の最適化ソリューション

https://www.rittal.com/jp-ja/ e-mail contact@rittal.co.jp

リタール株式会社

Empowering the All Electric Society

PHOENIX CONTACT フェニックス・コンタクト株式会社 www.phoenixcontact.co.jp

Fukunishi 福西電機株式会社

本社 大阪市北区与力町7番5号

コーポレートサイト https://www.fukunishi.com

Empower Connections WAGO

つながりに力を

現場川柳番外編「オートメーション、現場川柳」

「赤ボタン一度は押してみたくなる」

作:しげぼん118さん 画:見ル野栄司氏

OPTEX FA CO., LTD.

コンテック 2スロットモデル登場 組み込み用コンピュータ

コンテックは、ファンレス組み込み用コンピュータ「ボックスコンピュータ」シリーズにおいて、PC I Express x2 スロットモデル、PCI x2 スロットモデル、PCI x1 スロットを追加したII 写真。

同製品は、デスクトップ PC用のハイパワーCPUである第13世代インテルCoreプロセッサ(Adel Lake)のRaptor LakeをベースとしたExpress x2 スロットモデル、PCI x2 スロットモデル、PCI x1 スロットモデルの最新位置モデルに拡張スロットを装備したモデルとなる。PCI Express (x8) x2 スロットまたはPCI Express (x4) x2 スロットを搭載し、計測制御ボードを前用と組み込み用検査装置やレガシーシステマの移行にも最適となっている。

OSシャットダウン不要の電源断専用「電源プロテクト」に対応し、同社の独自設計のBIOSによる便利なユーティリティを収録。DVI-I x1、Display Port x1、1000BASE-T x2、USB 3.2 Gen 2 (USB-B) x4、USB 2.0 x2、シリアル(RS-232C) x4、DVI-I x1などの拡張インターフェースを豊富に搭載。ケーブル抜け防止機構を回避する抜け防止蓋や固定用結束バンドを用意し、不要なケーブルを回収できる。また、4DVI-Iなどの拡張インターフェースを豊富に搭載。ケーブル抜け防止機構を回避する抜け防止蓋や固定用結束バンドを用意し、不要なケーブルを回収できる。また、4DVI-Iなどの拡張インターフェースを豊富に搭載。

ワゴジャパン コントローラ 大規模アプリ対応 64ビットデュアルコアCPU搭載

ワゴジャパンは、WAGO コントローラ「PC300 (70088002)」を発売した。

同製品は、メモリ大容量32GB、ラッシュメモリ、CPUに強力な64ビットデュアルコアプロセッサを搭載し、大規模なアプリケーションの制御や調整にも対応。リアルタイム性を強化するReal-time Patchを備えたオープンなLinuxオペレーティングシステム上で動作し、豊富なセキュリティ機能を備えている。USB-Cポートを搭載し、アプリケーションやファームウェアの更新も効率的に行える。

同製品は、メモリ大容量32GB、ラッシュメモリ、CPUに強力な64ビットデュアルコアプロセッサを搭載し、大規模なアプリケーションの制御や調整にも対応。リアルタイム性を強化するReal-time Patchを備えたオープンなLinuxオペレーティングシステム上で動作し、豊富なセキュリティ機能を備えている。USB-Cポートを搭載し、アプリケーションやファームウェアの更新も効率的に行える。

シーシーエス 複数照明を簡単管理 画像処理用デジタル電源

シーシーエスは、複数の照明を簡単に制御できる画像処理用LED照明

デジタル電源「PD4-A」シリーズを発売した。

検査用照明は、点灯時間や調光、ON/OFFの切り替えなど、細かい設定が必要で、電源にも操作性が求められる。近年は検査内容の複雑化によって複数の照明を組み合わせたケースも増えており、制御の重要性が高まっている。

デジタル電源「PD4-A」シリーズは、最大8チャンネルの照明の制御や、多機能な点灯検査機能を搭載。最大16ステップの点灯パターンと実行順の設定、ステップごとの調光と点灯時間を設定でき、多面検査や複数項目の検査、複雑な照明構成の制御も可能。また、LEDの寿命を長く保つための寿命延長機能も搭載されている。

AGV・AMR用コントローラ オリエンタルモーター 搬送ロボットを制御

AGV・AMR用コントローラ

オリエンタルモーターは、AGV・AMR制御用のコントローラ「モバイルロボットコントローラMVC01」を発売した。

同製品は、上位制御機器からの指令に基づいてAGV(自動誘導車)やAMR(自律移動ロボット)を制御するコントローラ。自ら走行経路を把握し正確な位置制御が可能。AGV/AMRの走行に必要な走行制御機能や、車輪の計算や軸間同期制御は同製品が行うため、上位制御機器で直接制御する場合に比べてROSノードや自作プログラムを削減でき、ソフトウェア設計の負担を軽減できる。

走行制御部分モジュール化することで、メカナムホイールなど車輪を変更した場合でも上位制御の設定はそのまま、同製品向けのモジュールソフトウェア「MVC Studio」で簡単に再設計できる。

ACプロペラファン 単相220V 230Vを追加

オリエンタルモーターは、ACプロペラファン「MRSシリーズ」に

オムロン 高密度設計で省スペース 機器内蔵用パワーリレー

オムロンは、機器内蔵用パワーリレー「G8P-C」を発売した。

同製品は、モジュール型で、コンパクトな外形サイズを実現し、機器内蔵用として最適。また、高信頼性を確保し、幅広い用途に対応している。

同製品は、高信頼性を確保し、幅広い用途に対応している。

アドバンテック Jetson Orin Nano Super可能 エッジAIコンピュータ

アドバンテックは、NVIDIA Jetson Orin Nano Superに対応したエッジAIコンピュータ「EPCOR300」を発売した。

同製品は、高性能なAI処理能力を備え、産業現場でのAI活用を促進する。

Jetson Orin Nano Super可能 エッジAIコンピュータ

アドバンテックは、NVIDIA Jetson Orin Nano Superに対応したエッジAIコンピュータ「EPCOR300」を発売した。

同製品は、高性能なAI処理能力を備え、産業現場でのAI活用を促進する。

オムロン 高密度設計で省スペース 機器内蔵用パワーリレー

オムロンは、機器内蔵用パワーリレー「G8P-C」を発売した。

同製品は、モジュール型で、コンパクトな外形サイズを実現し、機器内蔵用として最適。また、高信頼性を確保し、幅広い用途に対応している。

3Dプリンターを1人1台の時代に

A.switch Membership Model

A.switch 株式会社

オムロン 高密度設計で省スペース 機器内蔵用パワーリレー

オムロンは、機器内蔵用パワーリレー「G8P-C」を発売した。

同製品は、モジュール型で、コンパクトな外形サイズを実現し、機器内蔵用として最適。また、高信頼性を確保し、幅広い用途に対応している。

オムロン 高密度設計で省スペース 機器内蔵用パワーリレー

オムロンは、機器内蔵用パワーリレー「G8P-C」を発売した。

同製品は、モジュール型で、コンパクトな外形サイズを実現し、機器内蔵用として最適。また、高信頼性を確保し、幅広い用途に対応している。

電気接触は、WashiONにおまかせください。商品ラインナップを強化し、お客様のニーズに応えます。お客様の「希望納期」にて対応します!!

<p>電源切替用開閉器 SSKシリーズ 標準型・OFF位置付・オーバーラップ型・高速動作型・手動操作型</p> <p>●高速動作 HTS TYPE</p> <p>●瞬時動機保持型 E TYPE</p> <p>●手動操作型 MO TYPE</p>	<p>高圧真空電源切替器</p> <p>●VSKシリーズ</p>		
<p>直流電磁接触器</p> <p>●KMDシリーズ</p>	<p>直流手動開閉器</p> <p>●BMSシリーズ</p>	<p>重負荷用電磁接触器</p> <p>●WCDシリーズ</p>	<p>高圧端子台</p> <p>●SNTシリーズ</p>

SSKシリーズ電源切替用開閉器・直流電磁接触器・補助電器・端子台・オートメーションパーツ

WashiON株式会社 2024年10月から社名を変更しました

http://www.washion.co.jp

MADE in MARKET 現地で開発。現地で製造。

EASYTEC MECHATRONICS (WUXI) CO., LTD.

OTAX SHANGHAI LIMITED

OTAX KOREA CO., LTD.

OTAX CO., LTD.

OTAX ELECTRONICS (SHENZHEN) CO., LTD.

AUTOSYS INTELLIGENT EQUIPMENT CO., LTD.

OTAX SEIKI (GUANGDONG) CO., LTD.

OTAX HONG KONG LIMITED

OTAX ELECTRONICS (THAILAND) CO., LTD.

OTAX MALAYSIA SDN.BHD.

otax オータックス株式会社 TEL: 045-543-5621 HP: www.otax.co.jp

本社: 〒223-8558 神奈川県横浜市港北区新羽町1215



**見込顧客の創出**  
BtoB企業専門のマーケティング支援  
株式会社メイテンス

Electronics Solutions Company  
**KANADEN**  
株式会社カナデン

2025年4月1日、株式会社高木商会は「株式会社タカギコネク」に社名を変更します。  
**TAKAGI CONNECT**  
URL: www.takagishokai.co.jp  
e-mail: web-sales@takagishokai.co.jp  
IoT Connecting Solutions  
高木商会

この技術が、世界を変える。  
この技術で、未来を変える。  
change the world. for the future.  
**HOKUYO**  
https://www.hokuyo-aut.co.jp/

## FA業界掲示板

オートメーション新聞WEB URL付き記事はこちらから→<https://www.automation-news.jp/category/topics/>

### ■三菱電機、米国のソフトウェア子会社の社名を「Mitsubishi Electric Iconics Digital Solutions, Inc.」に変更

三菱電機は、SCADAソフトウェアとクラウドアプリケーションの開発・販売・サービスを行う米国のソフトウェア子会社ICONICS, Inc. (アイコニクス)の社名を、4月1日付で三菱電機を冠した社名Mitsubishi Electric Iconics Digital Solutions, Inc. (三菱電機アイコニクス・デジタルソリューションズ)に変更する。ICONICS社の子会社の3社(英国・チェコ・イタリア)も、4月中に三菱電機を冠した社名に順次変更する。

### ■三菱電機、FA製品導入事例に受配電システム製作所の「4つのロスの見える化」公開

三菱電機は、FA製品の導入事例として、香川県丸亀市の三菱電機受配電システム製作所の事例「電力設備工場が追求する自らの省エネ『4つのロスの見える化』により2年で30%の効率アップ」を公開した。

三菱電機受配電システム製作所は、受配電設備や監視設備などを開発・生産する拠点として、適切にエネルギーを制御する設備で顧客の省エネを支援するだけでなく、自らも製造工程の中で省エネを追求している。その代表的な取り組みである4つのロス、「待機ロス」「漏洩ロス」「劣化ロス」「効率ロス」の見える化によって2年で30%の効率アップを実現した例を紹介している。

### ■アズビル、ビルディングオートメーション強化へ米ベンチャーファンドMetaProp社に出資

アズビルは、米・MetaPropが管理・運営する「MetaProp Ventures IV」と出資契約を締結した。同ファンドは、米国と日本国内の不動産テック(プロップテック)領域を投資対象としており、アズビルが手掛けるビルディングオートメーション事業に関連する市場情報や革新的な技術情報の獲得につなげている。

### ■アズビル、横浜市と都市型ディマンドリスボン構築に向けた協定を締結

アズビルは、横浜市と、横浜市庁舎の2027年度容量市場の参加、みなとみらい地区ビル群との都市型ディマンドリスボン(DR)構築に向けた連携協定を締結した。

横浜市はみなとみらい地区で地域全体でのDR実現を目指す革新的プロジェクトを推進している。アズビルは同プロジェクトのアクリゲーターとして、系統全体の電力需給逼迫時に横浜市庁舎とみなとみらい地区10施設で電力需要抑制を行い、同地区全体で最大約2000kWの創出に貢献する。それぞれの施設の特長により節電が難しい時間帯や季節ごとの特徴を互いに補

未来のための。イーサネットの。METZ CONNECT We realize ideas. Rinsconnect 株式会社リンスコネク

完し合いながら複数施設を適切に取りまとめ、安定した節電容量を創出する。

### ■アズビル、気候変動やAI技術獲得を狙い米国ベンチャーファンド「DNX Ventures社」に出資

アズビルは、米国・DNX Venturesが管理・運営する「DNX Partners IV LP」と出資契約を締結した。同ファンドは、米国と日本国内で、DX×環境を中心とした気候テック、AIをはじめとする革新的な技術であるディープテック領域を投資対象としており、アズビルは同領域における技術探索および新技術の獲得、事業基盤の強化と事業領域の拡大を目指す。

### ■オムロン、Sysmac StudioとNVIDIA Omniverseの連携による装置のデジタルツイン技術を実現

オムロンは、NVIDIA主催のグローバルAIカンファレンス「NVIDIA GTC 2025」で、コントローラ、センサ、サーボモータ、安全装置等で構成された自動化ソリューションが、オートメーションソフトウェア「Sysmac Studio」を通じて、NVIDIAのデジタルツイン開発プラットフォーム「NVIDIA Omniverse」と連携し、装置内部の情報の正確な再現を実現したことを発表した。

カンファレンス会場で、NVIDIA GPUを搭載したCT X線自動検査装置「VT-X」シリーズでのデジタルツインを展示し、生成AI技術とAww Inc.のパーソナルヒューマンを組み込み、自然言語でのソフトウェア操作のデモを実施。オペレーターとマシンとの連携を手助けする近未来のアプリケーションを紹介した。

### ■富士電機、スマートファクトリー事業強化へ製造業向けAIスタートアップ「フツパー」に出資

富士電機は、スマートファクトリー事業の強化に向けて製造業向けAIサービスを提供するフツパーに出資した。富士電機は、生産ラインの稼働やエネルギーの使用を監視・制御し、最適な生産計画の立案と安定的、かつ高効率な生産活動を支援するスマートファクトリーについて、自社工場のスマートファクトリー化とその技術・知見を生かしたスマートファクトリー事業の強化を進めている。

フツパーは、2020年設立の製造業向けAIサービスを提供するスタートアップ。外観検査などの画像分析や、生産ラインにおける人員の最適配置を実現する独自のAI技術を持ち、高品質で低価格な汎用パッケージを提供できる点に強みを持つ。

両社は、スマートファクトリー分野における技術・製品シナジーを発揮してソリューション提案を強化し、新製品・新事業の創出を目指す。また富士電機はフツパーのサービスを自社工場へ適用し、さらなる生産性向上や省エネ化を図る。

### ■ロックウェル、インバータ・ドライブ製品が産業用サイバーセキュリティの国際標準規格「IEC62443-4-2」認証取得

ロックウェルオートメーションジャパンは、国際的な独立認証機関であるTÜV Rheinlandより、インバータ・ドライブ製品である「PowerFlex 755Tシリーズ」と「PowerFlex 6000T VFD」が、産業用サイバーセキュリティの国際標準規格「IEC 62443-4-2」のセキュリティレベル1認証を取得した。

IEC 62443-4-2は、ISAとIECが産業オートメーションや制御システムのサイバーセキュリティに特化して開発した、国際標準規格ISA/IEC 62443シリーズの一部。

認証取得によって同製品がサイバー脅威に対する堅牢性を高め、不正アクセスや潜在的なサイバー攻撃から産業システムを保護する能力が証明されたこととなる。

### ■北陽電機、YouTube動画「屋外安全の要！耐環境性に優れたミリ波センサ新発売！」公開

北陽電機は、新製品の電波を使用したミリ波センサ「MWB-05FMN-EW」を紹介するYouTube動画「屋外安全の要！耐環境性に優れたミリ波センサ新発売！」を公開した。

同製品は、電波で検知するため、夜間や雨などの天候でも使用でき、耐環境性にも優れ、粉塵や水蒸気に視界を遮られても誤検知のないミリ波センサ。その特長について説明している。

### ■昭電、第50回発明大賞で「昇降式点検システム」が発明奨励賞を受賞

昭電は、第50回発明大賞で「昇降式点検システム」(技術開発部長代理・杉江裕氏、執行役員技術開発部長・柳川俊一氏)が発明奨励賞を受賞した。

受賞した「昇降式点検システム」は、避雷針などを安全かつ容易に点検するためのシステム。

従来は人が鉄塔に登り、避雷針の傍らに足場を組み点検を行っていたが、これらをなくし、作業者の危険や足場設置の負担を低減。

リモコン操作によりロボットに搭載した車輪のみで昇降でき自動運転も可能。3台のカメラで撮影し、ドローン活用が困難な環境でも安全・低コストで点検が可能となっている。

### ■福西電機、蛍光灯の2027年問題(2027年末までに生産終了)の特設サイト公開

福西電機は、蛍光灯が2027年末までに生産終了することに関する「蛍光灯の2027年問題」を解説する特設サイトを公開した。

サイトでは、蛍光灯の2027年問題の解説をはじめ、その対処法、LED切り替えへのメリットなどを案内している。

## イベント・セミナー

### ■中西電機工業、5月15日に名古屋・吹上ホールで「ナカネット展示会2025」開催

中西電機工業は、5月15日に名古屋市中千種区の吹上ホール(名古屋市中小企業振興会館)で、「ナカネット展示会2025 in 吹上」を開催する。「次世代技術で課題解決!!」をテーマとし、119社が出展する予定となっている。

### ■三菱電機、4月16日に福井県産業情報センターで産メカ製品の「最新技術/製品セミナーin福井」開催

三菱電機は、4月16日に福井県坂井市の福井県産業

情報センターで、産業メカトロニクス製品を紹介する「最新技術/製品セミナーin福井」を開催する。JIMTOF2024に出品したレーザー加工機、放電加工機、NC装置等の最新製品と技術情報に加え、2025年度の補助金情報などを紹介する。

## 移転・オープン

### ■キムラ電機、関西営業所を移転

キムラ電機は、2月25日付で関西営業所を移転した。新住所は〒531-0075大阪市北区大淀南1丁目11番3号、電話番号は06-6454-1789

### ■イトーン・エレクトリック・ジャパン、大阪本社を大阪市中央区に移転

イトーン・エレクトリック・ジャパンは、3月31日付で大阪本社を大阪市中央区に移転する。新住所は〒541-0047大阪市中央区淡路町4-2-13アーバンネット御堂筋ビル5階。電話番号は06-7653-4880。

### ■オリエンタルモーター、さいたま市大宮区に北関東支店新設、宇都宮、熊谷、新潟営業所を統合

オリエンタルモーターは、さいたま市大宮区に北関東支店を新設し、宇都宮営業所と熊谷営業所、新潟営業所を同支店に統合した。

北関東支店の住所は〒330-0846埼玉県さいたま市大宮区大門町3-42-5、電話番号は048-783-5606。

### ■サトー、4月1日付で受注センターを統合、名称を「オーダーオペレーションセンター」に変更

サトーは、4月1日付で西受注センターを移転して東受注センターに統合し、名称も「オーダーオペレーションセンター」に変更する。

統合後の問い合わせ先は、株式会社サトー国内営業本部オペレーション統括部オペレーション部オーダーオペレーションセンター(現・東受注センター)。住所は〒192-0045東京都八王子市大和田町2-21-27、電話番号は0120-019667。

### ■日本トムソン、4月1日付で東関東支社とつくば営業所を開設

日本トムソンは、茨城県全域の効率的な地域密着型営業体制の構築と新規需要の開拓推進を目的に、現在の東部支社日立営業所を東関東支社とし、新たにつくば営業所を開設する。

東関東支社の住所は〒312-0053茨城県ひたちなか市外野2-31-13、電話番号は029-275-1356。つくば営業所の住所は〒305-0831茨城県つくば市西大橋599-1カスミつくばセンター3階、電話番号は029-895-0585。

### ■萩原エンジニアリング、埼玉県人間市に本社を移転

萩原電気ホールディングスの連結子会社の萩原エンジニアリングは、3月24日付で本社移転した。新住所は〒358-0033埼玉県人間市狭山台四丁目16番地12、電話番号は04-2934-3411(変更なし)。

# 第73回電設工業展 JECA FAIR 2025

## 電設技術が拓く新たな可能性 ～進み続ける世界と共に～

会期 2025. 5.28(水) ▶ 5.30(金) 時間 10:00~17:00  
初日 10:30~17:00 最終日 10:00~16:30

会場 インテックス大阪 2・3・4・5号館

ONLINE展示会

2025年5月14日(水)～6月30日(月)  
JECA FAIR公式サイトで開催



一般社団法人 日本電設工業協会  
Japan Electrical Construction Association  
JECA FAIR 2025 実行委員会



# FAセンサ特集 主要各社の製品紹介

## オムロン

高感度TOFレーザーセンサ「E3AS-HFシリーズ」

### 反射型光電センサの弱点克服

オムロン「E3AS-HFシリーズ」は、6mの長距離から高精度にワークの有無検出ができ「反射型光電センサは検出距離が短く、外乱光に弱い」「センサはワークに近づけて設置しなければならない」という反射型光電センサと製造装置やライン設計の常識を覆す、高感度TOFレーザーを搭載した反射型光電センサ。



光が飛んで戻ってくる「時間」を計測して距離情報に変換するため、ワークの表面状態に関係なく有無検出が可能。レーザー1クラスの制限の中でぎりぎりまで投光パワーを高め、従来素子の数十倍の高感度受光素子を採用したことで、検出精度は5cmから6mまで、角度特性も最大±85度の広さを実現。設定した距離と範囲にあるワークのみを検知するため、センサとワークの間に人や物が介在しても反応せず、誤検知を防止。そのため設置自由度が非常に高く、従来はNGとされていたワークやコンベアから離れた場所へのセンサ設置も可能。柔軟かつ自由な装置・ラインを作ることができる。筐体はクロムメッキ処理を施したアルミダイカスト製で、軽量ながら衝撃や環境変化に強く、検出面は防汚コーティングで汚れや曇りを防止。さらにセンサが正常に稼働しているかが一目で分かるように底面に表示灯を搭載。日本語、英語、スペイン語、イタリア語、ドイツ語の5か国語の表示に対応するなど使いやすさも向上している。

<https://www.fa.omron.co.jp/product/promotion/e3as-hf/>

## オムロン

レーザー変位センサ「ZP-L」

### クラス最高レベルの検出性能

オムロン「ZP-L」は、安定検出とユーザーインターフェース、使い勝手を大幅に向上させたレーザー変位センサ。装置の設計・製造、立ち上げ、保全など携わる技術者の手間と時間の節約を可能にする工夫を詰め込みながら低価格を実現している。



静止分解能0.5μm、リニアリティ0.025%F.S.、温度特性0.01%F.S./°Cのクラス最高レベルの検出性能と、初期設定のまま安定検出できる高いセンシング性能を実現。同一設定でさまざまな材質の検出ができ、高さ測定、傾き検出、位置決めなど10μm~1mm程度の判別用途に幅広く対応し、光が返って来にくい車体の塗装面のような黒光沢ワークから、プリント基板、黒ゴム、光が多く返ってくるステンレスのような金属ワークまで同じ設定で安定検出。ワークごとに必要だった測定周期の調整を不要とした。設置自由度も高く、斜め設置をしなければならない場合でも広い角度特性で約85度まで測定でき、柔軟な設置に対応。

表現力が豊かで見やすい有機ELディスプレイを採用し、表示も「平均回数」「厚み設定値」「タイム時間」など日本語によるメニュー表示で見やすく、マニュアルいらずで設定可能とした。エラー表示と対処法も日本語など4か国語での表示とし、使いやすさを向上している。

<https://www.fa.omron.co.jp/product/promotion/laser-sensor-zpl/>

## IMV

振動診断ユニット「VD-unit」

### PLCと連携で高度な設備監視

IMVは、装置にポン付けして振動診断によって機械の状態を監視でき、予知保全を実現する振動センサを活用した振動診断ユニット「VD-unit」の提案を強化している。同製品は、振動センサヘッドとエニワイヤ社の省配線システム「AnyWireASLINK」の機能を内蔵した振動診断ユニットがセットになり、PLCとAnyWireASLINKを介した双方向通信により、生産設備機械を高度に監視できる次世代の状態監視ユニット。従来のアナログ信号出力や警報接点に依存する監視システムとは異なり、上位のPLCと連携することによって、これまで監視が困難とされていた設備機械に対しても最適な状態監視を行うことが可能となっている。



PLCで制御でき、設備機械の重要度に応じて柔軟に監視条件を設定し、特許出願済みのティーチング機能によって自動で最適なしきい値を導出。初期導入やレイアウトの変更も容易にでき、設置場所に行く必要がなく監視・制御ができ、高所や低所に設置された機械のメンテナンスも大幅に効率化できる。

運転条件の変動がある機械にも適用可能で、モータの回転数や負荷に応じて振動値が変わる場合でも、PLCにこれらのデータを収集することで同条件時の振動データのみを対象して監視が可能となっている。

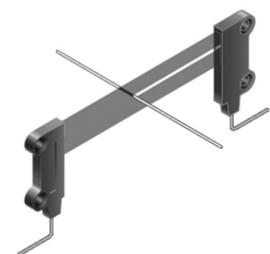
<https://we-are-imv.com/products-fa-system-vd-unit/>

## パナソニック

円柱型ファイバ、エリアファイバ、限定反射型ファイバ

### タフファイバ搭載タイプ拡充

パナソニックインダストリーは、耐屈曲1000万回、曲げ半径R2~R4mm、従来汎用ファイバと同等価格の折れない・曲がる・低価格を兼ね備えたタフファイバ搭載タイプを拡充している。このほど円柱型ファイバ、エリアファイバ、限定反射型ファイバのラインナップを追加した。



円柱型ファイバは、高品質で使いやすく、センタリング精度・鏡面度を高め、形状が細く、狭い場所にセットビスで取付け可能。今回、反射型の先端径φ1.5mm、先端長さ10mmの「FD-S23」を発売した。

エリアファイバは、不明確な形状・位置のワークを光の帯で逃さず検出し、形状判別にも利用可能。落下ワークの検出や長さ判別、蛇行量の管理、スリットの有無確認などさまざまなアプリケーションで使われている。今回、反射型のアレイファイバセンサ「FD-AL12」をラインナップに追加した。

限定反射型ファイバは、検出距離を特定範囲に限定し、背景の影響を受けにくいファイバ。積層したワークや背景に近い場合に有効。今回、ガラス基板の検出に適した、アレイファイバ「FD-L24A」と、0~29mmの範囲でガラス基板の有無を安定して検出する「FD-L25」をラインナップ追加した。

<https://industry.panasonic.com/jp/ja/products/fasys/sensor/fiber/>

## IDEC

アンプ内蔵ミニ光電センサ「SA1N形」

### 装置の小型化・高機能化に

IDECは、アンプ内蔵ミニ光電センサ「SA1N形」を発売した。

光電センサは生産ラインや装置で通過検知や有無検知、位置決めや数量などのカウント等に使用され、狭いスペースにセンサを設置する場合、ファイバセンサが使われるケースが多いが、センサヘッドとは別にアンプを設置するためのスペースが必要で、さらに導入コストの高さや設定の複雑さなどが課題となっていた。

それに対し同製品は、アンプを内蔵してアンプを置くスペースが不要となり、省スペース化に加えて省コスト、省工数での導入が可能。ファイバセンサの代替としても最適。また用途によって選択できるように拡散反射型のファイバタイプと、限定反射型の角形タイプを用意。ファイバタイプはM6サイズ取り付け、角形タイプは14mmピッチ取り付けとなっており、汎用センサでは設置できない狭いスペースにも設置可能。出力形式もNPNとPNPの2タイプをラインナップ。

検出距離はファイバタイプが3~50mm、角形タイプが5~30mmとなり、狭いスペースで通過検知や有無検知、位置決め、数量カウントなどを行うアプリケーションに最適となっている。ファイバタイプはSUS製ハウジングと樹脂充填によってIP67対応の優れた耐環境性となっている。



<https://jp.idec.com/media/PR20240404.pdf>

## キーエンス

オートスキャン3Dセンサ「LJ-S8000シリーズ」

### 本体にスキャン機構内蔵

キーエンスのオートスキャン3Dセンサ「LJ-S8000シリーズ」は、スキャン機構を本体に内蔵し、ステージやエンコーダ、照明など3Dスキャンに必要な付帯機器が一切要らず、装置に取り付けるだけで測定や外観、形状、判別といった3D検査が可能となる3Dセンサ。



レーザー光源を内蔵し、単波長に特化した光学系のため、照明条件の調整が要らず、工場の天井照明などの外乱光の影響も受けずに安定した検査が可能。

ステージや照明の設定がないため、机上で実施したテストがそのままラインで再現でき、短期での導入・稼働が可能。

本体はコンパクトで既存設備にも後付けで設置可能。超高速・超高精度の最速撮像0.2s、繰り返し精度0.3μmでインラインでの全数検査も実現できる。

画づくりは設定ソフトが抽出したパターンから最適な画像を選ぶだけで専門知識がいらずに設定完了。

30種類の検査ツールを用意し、実行したい検査を選んでガイドに沿って簡単に検査設定が可能。

複数組み合わせで寸法や外観、形状を一度に検査することも可能となっている。

<https://www.keyence.co.jp/products/measure/laser-2d/lj-s8000/pr/164180001.jsp>

振動試験・受託振動試験・振動計測のリーディングカンパニーが提案



# 予知・予兆保全を結果につなげる

- ✓ 生産設備に標準装備して付加価値をプラス!
- ✓ オンラインメンテナンスのトリガーに!

## 振動診断ユニット VD-unit

VD-unitの詳細はこちらをご覧ください



<https://we-are-imv.com/products-fa-system-vd-unit/>

## 振動をもっと身近に

振動の変化でアクションにつなげる

簡単設置!  
ポン付けしやすい  
工夫が充実

PLCとの連携で  
最大限の機能を発揮

ティーチング機能で  
しきい値を自動で設定



**IMV株式会社**  
SECURE THE FUTURE

〒555-0011 大阪市西淀川区竹島2-6-10  
<https://we-are-imv.com/>

VD-unitについてのお問合せ先

info-yochi-hozen@imv-corp.com  
06-6471-3155

# FAセンサ特集 主要各社の製品紹介

## オプテックス・エフエー

IO-Link対応の非接触温度計「TI-Sシリーズ」

### 位置調整容易なリングレーザ搭載

オプテックス・エフエーのIO-Link対応の非接触温度計「TI-Sシリーズ」は、±1℃の高精度測定ができ、シビアな測定要求に対応した非接触温度計。応答時間50ms以下/出力応答90%の高速応答を実現し、ライン上に流れるワークの温度測定などにも有効。エッジ検出機能で急激な温度変化を即時に判定できる。



リングレーザマーカを標準搭載し、同軸リングレーザが視野の位置と大きさを示し、どこを測っているかが一目瞭然に分かり、暗く狭い場所でもマーカを確認しながら簡単に位置調整が可能となっている。

また、センサヘッドはW23×H35×D49.5mmのコンパクトサイズで、狭い場所にも設置可能。2つの表示灯を備え、エラーや警告内容、稼働状態を一目で確認できる。

コントローラには1.8インチフルカラーTFT液晶を搭載し、漢字や仮名表示が可能。画面表示を90度ずつ360度回転でき、設置方向を気にせずコントローラを設置でき、簡単な設置と運用を支援する。

また、デジタル信号で上位のネットワークに接続する通信技術「IO-Link」に対応し、PLCと1対1の双方向シリアル通信により温度データを常にモニタリングできるようになっている。

<https://www.optex-fa.jp/release/index210240509.html>

## オプテックス・エフエー

有機EL搭載C-MOSレーザ変位センサ「CD2Hシリーズ」

### RS-485タイプ6機種拡充

オプテックス・エフエーは、有機EL搭載のC-MOSレーザ変位センサ「CD2Hシリーズ」について、RS-485タイプの6機種を追加した。

同製品はオールインワン変位センサで、独自開発の超高感度C-MOSにより、クラス最高レベルの繰り返し精度0.1μm (CD2H-30□)、クラス最速レベルのサンプリング周期133.3μsを達成し、高精度判別ニーズに対応するコストパフォーマンスの高い変位センサ。最長1200mmの長距離測定可能なロングレンジタイプもラインアップし、原反の巻径や積載量測定といった長距離測定の用途まで幅広く対応。

表示部には見やすい有機ELを搭載し、日本語をはじめ7か国語に対応。測定値表示は、相対値、アナログ値、バーグラフの3つから使いやすいものを選ぶことができ、多彩な情報を見える化している。IO-Linkにも対応し、測定値をデジタル値そのまま取得でき、アナログ入力を削減。耐ノイズやコスト削減、予知保全を実現する。

RS-485タイプは、Modbus RTU準拠で最大20台までマルチドロップ接続が可能。ケーブル長は総延長70mまで。最大1万6000点のバッファリングデータ格納機能を搭載し、任意のタイミングやイベント発生中の測定値をバッファリング可能となっている。



[https://www.optex-fa.jp/products/dsp\\_sensor/cd2h/index03.html](https://www.optex-fa.jp/products/dsp_sensor/cd2h/index03.html)

## マコメ研究所

ロータリーエンコーダ「MRE-5049」、回転ポテンシオメータ「MRP-5026」

### リニアエンコーダの検出技術応用

マコメ研究所のロータリーエンコーダ「MRE-5049」、回転ポテンシオメータ「MRP-5026」は、リニアエンコーダの検出技術に応用し、N・S極の磁界を検出し、回転移動量をパルスまたはアナログで出力。2極の磁界を使って検出距離(センサと発磁体の隙間)は8±2mmを実現。偏芯はφ1mm(±0.5mm)以内まで許容する。

クリアランスは最大10mmの完全非接触。機械的接触がないので振動・衝撃に強く長寿命。カップリングレスタイプで取り付けが容易にでき、衝撃による軸ずれでも非接触なので破損しにくくなっている。

バックホーアーム角度検知や各種建設機械等回転部検知、かくはん機の軸回転検知、ステッピングモーター同期監視、屋内外のアミューズメント・テーマパーク設備、その他回転ステージ・産業機械・工場設備・食品加工機・包装機械など回転部検知に最適となっている。



<https://www.macome.co.jp/release/i31.html>

## ジック

拡散反射型光電センサ「W10」

### タッチディスプレイで直感的操作

ジック「W10」は、直感的なタッチディスプレイ操作と選択可能な動作モード、IP69Kの堅牢なステンレスチール筐体、IO-Link機能を備えたレーザ三角測距センサ。拡散反射型光電センサとしては初めてタッチディスプレイを採用し、動作モード(スピード、スタンダード、プレジジョン)、FGS(前景抑制機能)、BGS(背景抑制機能)選択、個別のティーン設定、あらかじめ設定されたパラメータやリミット値など、直観的に操作でき、設定やメンテナンスを効率的に実行できる。ロックアウト機能で第三者によるアクセスや不要な設定変更も防止。IO-Link経由でも簡単に設定、通信もできる。



高精度クラス1レーザ光源と、高速かつ高精度なライン受光素子を組み合わせ、20~400mmのショートレンジ、20~700mmのロングレンジバージョン共に、高い繰り返し精度で非常に正確な検出を実現。スピードモードでの応答時間は1.5ms。高速稼働する機械でも信頼性の高いスイッチング出力を保証している。最適な調整を行うための個別ティーンオプションを用意し、設定された距離の対象物を検出する通常の1ポイントティーンに加え、2ポイントティーンでは異なる距離の対象物を検出。マニュアルモードはティーンオプションを拡張し、さらに柔軟に使うことができる。

<https://www.sick.com/jp/ja/catalog/products/detection-sensors/photoelectric-sensors/w10/c/g555761>

## ピーアンドエフ

IO-Link対応インダクティブ測定式近接センサ

### 最高速度3m/sの物体を検知

ピーアンドエフ(Pepperl+Fuchs)のIO-Linkインターフェース採用のインダクティブ測定式の近接センサは、最大30mmの測定範囲で物体の速度と加速度を測定し、最高速度3m/sの物体を検知でき、繰り返し精度5%で正確な測定データを取得できる。

2つの独立したスイッチング・ウィンドウと任意のリミット値を個別にパラメータとして設定可能。可変フィルタを搭載し、測定速度や精度を調整できる。最大1300Hzの高いスイッチング周波数によってスループット時間を短くでき、生産性を向上できる。温度や動作時間、カウンタなどの追加データもIO-Linkインターフェース経由で送信。速度や加速度をモニタリングして、その数値の履歴を使うことで、バルブの開閉や吸収性のある部品の加速/制動といったサブプロセスの詳細な分析もでき、予知保全の容易化や想定外のダウンタイムの発生防止にも貢献する。



<https://www.pepperl-fuchs.com/ja-jp/>

## ifm efector

圧力センサ「PQ Cube」

### スマートウォッチ感覚の使いやすさ

ifm efector「PQ Cube」は、産業用途に最適化されたIO-Link対応の革新的な圧力センサ。

同製品は、堅牢な設計と高精度な測定セルにより、真空グリッパなどの空気圧アプリケーションに最適な耐久性を備えている。保護構造IP65でほこり・汚れや湿気に強く、過酷な産業環境でも長期間にわたり正確な圧力測定を実現している。

また、1.8インチTFT液晶に圧力値を数字とグラフで分かりやすく表示し、日本語含む9言語対応のセットアップウィザードで設定をサポート。ユーザーはスマートウォッチ感覚で直観的に操作して設定が可能。赤/緑の表示色の違いによって状態を一目で把握できるようになっている。特に圧縮空気システム内の圧力を高い信頼性で監視するために設計されており、非常に高い正圧と負圧耐性を備えている。

プログラム可能なスイッチング出力とアナログ出力タイプがあり、ボタン操作またはIO-Linkによる簡単なパラメータ設定が可能。ユニークで優れたデザインは、ドイツ、エッセンのノルトライン=ヴェストファーレンデザインセンターが主催する国際的なプロダクトデザイン賞である2024年レッドドット・デザイン賞(Red Dot Design Award)を受賞した。



[https://www.ifm.com/jp/ja/jp/news/pressreleasejp/pr\\_pqcube/](https://www.ifm.com/jp/ja/jp/news/pressreleasejp/pr_pqcube/)

## ADVANTECH

Enabling an Intelligent Planet

# 工場をいろんな無線でつなぎます

WISE-4610 (LoRaWAN)  
WISE-4671 (NB-IoT/LTE-M)

ECU-1051(LTE/Wi-Fi)  
ECU-150(LTE/Wi-Fi)  
ECU-1252(LTE/Wi-Fi/CAN)  
エッジゲートウェイ



ARM A8 ARM A53x4 ARM A8

WISE-4220(Wi-Fi 2.4G)  
WISE-4210(SUB-G)  
WISE-4471(NB-IoT/LTE-M)

WISE-40XX  
(Wi-Fi 2.4G)

WISE-S100  
タワーライトセンサ後付け

WISE-2410(LoRaWAN)  
WISE-2410X(LoRaWAN)  
振動センサ電池駆動型

WISE-2210(SUB-G)  
WISE-2211(SUB-G)  
WISE-2200-M(LoRaWAN)  
CT給電対応/アナログ入力

いろいろ選択可能な入出力を提供

アドバンテック株式会社  
<https://www.advantech.com/ja-jp/>



[東京本社] 〒111-0032 東京都台東区浅草6-16-3

TEL : 03-6802-1021 FAX : 03-6802-1022

[大阪支店] TEL : 06-6267-1887 FAX : 06-6267-1886

[名古屋支店] TEL : 052-291-4860 FAX : 052-291-4861

**CONTEC**  
製品ラインアップ1,300点  
工場の“今欲しい”が見つかる  
e-shop

不可能を、可能に—それが、SICKのセンサインテリジェンス。  
**SICK**  
Sensor Intelligence.  
本社：東京都中野区本町1-32-2 八層モーターウ-13F TEL. 03-5309-2115  
URL <https://www.sick.com/jp> e-mail [support@sick.jp](mailto:support@sick.jp)

安全コントローラの信頼のブランド「PNOZ」のピルツ  
**PILZ**  
THE SPIRIT OF SAFETY  
ピルツジャパン株式会社  
<https://www.pilz.com/>

生産設備の予知保全をIoTで効率化  
<https://jp.sukkha.net/>  
[info@sukkha.net](mailto:info@sukkha.net)  
SUUKKHA

**@MonodzukuriJP**  
FA業界の最新ニュースを配信中  
オートメーション新聞公式Xアカウント

工場新設・増設、設備投資情報

オートメーション新聞WEB URL付き記事はこちらから—<https://www.automation-news.jp/category/factory/>

関東・甲信越

■ニッポン、神奈川県横浜市に研究開発拠点「ニッポンR&Dセンター」を開設

ニッポンは、研究開発機能の強化と利便性向上、土地の有効活用等を図るため、現在の神奈川県厚木市から神奈川県横浜市に研究開発拠点を移転して「ニッポンR&Dセンター」を設置する。事業開始は2026年10月を予定している。

同センターは、研究員がオープンマインドを持って、社内外と積極的に交流することで、さまざまな「Collaboration」が生まれる「Laboratory」を目指し、「OpenCollaboratory—未来へつづく、新しい食の共創空間」をコンセプトとして研究開発スペースを拡張し、オフィス環境を整え、研究員間の連携強化を図る。

さらに社内外の異なる技術領域の人々とのコミュニケーションを活性化し、オープンイノベーションを推進し、多様なアイデアや意見を取り込み新しい価値の創造を図る。柱や床などに環境配慮型内装材を積極的に採用し、CO<sub>2</sub>排出量を大幅に抑制し、環境負荷を最小限に抑える。また、建物中央部にグリーンアトリウムを設置し、自然光を各階に取り入れることで照明エネルギーの負荷を低減する。土地面積は980平方メートル。延べ床面積は1万8000平方メートル。投資金額は110億円。

■タンケンシールセーコウ、長野県伊那市に伊那新工場を建設

タンケンシールセーコウは、長野県伊那市に伊那新工場を建設する。

新工場は、主力のシール製品向け摺動材に加え、成長市場でのカーボン製品の受注増加が見込まれており、需要に応じた安定的な生産体制を確立するためカーボン材の生産能力増産を目的とする。

延べ床面積は6435平方メートル。投資金額は43億円。

■不二ラテックス、栃木県栃木市に次世代モーションコントロール製品開発・生産の新工場

不二ラテックスは、栃木県栃木市の栃木インター産業団地H街区画地番号1に、次世代のモーションコントロール製品開発・生産を行う新工場を建設する。

同社はショックアブソーバの開発、製造を1980年に開始して以来、精密機器事業は同社の主力事業の一つに成長している。新工場は、精密機器事業における新たな領域を開拓し、緩衝器の総合メーカーというユニークな地位を強化する目的で建設し、次世代のモーションコントロール製品の開発と生産拠点を段階的に設置していく計画。

土地面積は1万1917平方メートル。取得金額は2.5億円。

■カンロ、長野県東筑摩郡朝日村の朝日工場にグミの生産ラインを新設

「カンロ飴」や「ピュレグミ」などを展開するカンロは、長野県東筑摩郡朝日村の朝日工場を増築し、グミの生産ラインを新設する。

昨今、グミ市場は急拡大を続けており、今後も拡大傾向が継続すると予測されている。同社はニーズの高まりに対応すべく、現在の2ラインから3ライン体制にすることで生産能力を約5割増強する。自動倉庫も新設し、昨今の物流問題にも対応する。

増築棟は鉄骨造りで延べ床面積6916平方メートル。2025年10月に着工し、2027年3月に竣工、2027年7月に生産開始する予定。設備投資額は約130億円。

東海・北陸

■東洋紡、福井県敦賀市のつるがフィルム工場で液晶ディスプレイ用フィルムの生産能力を3割増強

東洋紡は、福井県敦賀市のつるがフィルム工場のPETフィルム製造設備に設備投資を行い、液晶ディスプレイなどの偏光子保護用超複屈折フィルム「コスモシャインSRF」の生産能力を3割増強する。2025年度中に増産体制を構築し、2026年度より改造した新設備での量産開始を目指す。

同製品はPET製のフィルムで耐水性や耐久性に優れ、従来同用途で主流だったトリアセチルセルロースなど他の素材に対して、吸湿による画面の反りやゆがみが生じにくいことが評価され採用が拡大している。現在世界の液晶テレビ向け偏光子保護フィルム市場で約60%のシェアを占め、今後も液晶ディスプレイ画面の大型化に伴って2030年まで年率約3%の成長が見込まれている。新設備では、最大で3メートル幅のコモシャインSRFの生産が可能。ディスプレイのさらなる大型化ニーズに対応する。

近畿

■新コスモス電機、大阪市淀川区にガスセンサの新工場

新コスモス電機は、大阪府大阪市淀川区の本社エリアに、ガスセンサの生産を行う淀川工場を開所した。

同社は、2014年に兵庫県三木市に竣工した世界最大級のガスセンサ研究開発、製造設備、コスモセンサセンターでガスセンサの基礎研究から製造までを一貫して行ってきた。新たに開所した淀川工場は、ガス警報器の受注増に伴うガスセンサの生産増への対応とBCP対応を目的とした第2の生産拠点となる。本格稼働をすると、ガスセンサの生産能力は現在の約2倍以上となる計画。

特に、MEMSセンサは家庭用電池式ガス警報器に搭載されており、現在家庭用電池式ガス警報器の需要が増えている米国をはじめ、グローバル展開の重要な役割を担う。

■ブリヂストン、岐阜県関市の関工場に使用済みタイヤの精密熱分解パイロット実証プラントを建設 **PICK UP**

ブリヂストンは、岐阜県関市の関工場敷地内に使用済みタイヤの精密熱分解パイロット実証プラントを建設する。新プラントでは、使用済みタイヤを精密熱分解して分解油や再生カーボンブラックを回収し、タイヤ原材料として再利用するケミカルリサイクル技術の社会実装に向けて技術実証を行う。

同社は、サーキュラーエコノミーの実現に向けて2022年から使用済みタイヤのケミカルリサイクル

に取り組んでおり、2023年にはBridgestone Innovation Park (BIP) に実証機を導入し、使用済みタイヤの精密熱分解試験による分解油や再生カーボンブラックを回収する技術開発を進めてきた。回収した分解油をリサイクルオイル化し、合成ゴムの素原料であるブタジエンなどの化学品を製造し、再生カーボンブラックとタイヤ原材料として再利用される資源の循環を目指す。

新プラントは、BIPを導入した

実証機で得た精密熱分解の基盤技術を実装し、安定した連続運転に必要なプロセス設計や品質管理などの知見を獲得して、分解油や再生カーボンブラックなどの量を想定したスケールアップ技術の確立を目指す。またプラント操業のノウハウ構築やケミカルリサイクル実現を支える人材の育成も推進する。2025年11月に着工し、2027年9月稼働開始予定。最大処理能力は使用済みタイヤ年間7500トンの予定。

九州・沖縄

■テラプローブ、熊本県葦北郡芦北町の九州事業所の設備を増設、約50億円投資

テラプローブは、熊本県葦北郡芦北町の九州事業所の設備を増設し、50億円の設備投資を行う。

同社は、国内における半導体生産能力の拡大に伴い、テスト需要が増加していることを受け、半導体設備の増設や従業員の増員を継続的に実施などを行う。設備増設額は約50億円。2025年2月着工。計画完了時期は2028年1月。

海外

■日本板硝子、米国オハイオ州で太陽電池パネル用ガラス増産

日本板硝子は、米国で太陽電池パネル用透明導電膜ガラス生産設備の新設工事が完了した。同設備はグループの一員であるPilkington North America, Inc. の米国オハイオ州ロスフォード工場にある既存のフロート窯を転換したもので、2025年3月から太陽電池パネル用TCOガラスの生産を開始する予定。

この投資は、世界の太陽光発電分野をリードする米国・ファーストソーラー社の拡大戦略に沿ったもの。ファーストソーラー社は世界的なソーラーメーカーの中で唯一米国に本社を置き、先進的で独自の米国製の薄膜PV技術により、高い競争優位性と信頼性を持っており、同グループはファーストソーラー社と長期にわたる戦略的パートナーシップを有している。

■東レ、中国華南地区で高機能樹脂のコンパウンド生産拠点を新設

東レは、中国の樹脂事業統括会社である東麗塑料(中国) 有限公司に、耐熱性や耐薬品性、機械強度などに優れ、自動車の電装部品や電気・電子用コネクタなどに使われる高機能樹脂のコンパウンド生産拠点を

新設する。現地生産子会社の東麗樹脂科技(佛山) 有限公司に、コンパウンド設備を導入し、2025年4月からの稼働を目指す。今回の新設に伴い、既存の樹脂コンパウンド拠点である東麗塑料(深圳) 有限公司からの一部生産移管を予定している。

■共英製鋼、米国拠点の設備投資計画を拡大

共英製鋼は、米国拠点で連結子会社のピントン・スチール社の製鋼工場の新設と圧延工場設備の一部改造に関する設備投資計画について、一部内容を変更し、設備の一部改造から大幅な改造へと計画を拡大した。

同社は、北米事業の強化に向けて、設備の老朽化が課題であったピントン・スチール社について、圧延工程の生産性をより高めるため、設備の一部改造から大幅な改造へと方針を変更。製鋼設備33万ネットトン/年、圧延設備32万ネットトン/年の生産能力とする。設備投資額も約37億ドル増加し、総額で約2億5500万ドル(約382億円)となる。2025年7月工事開始。2027年1月稼働開始。

■トヨタ、米国ノースカロライナ州の車載用電池工場が稼働開始

トヨタは、海外初のトヨタ内製電池製造会社として設立したToyota Battery Manufacturing, North Carolinaの生産準備が完了し、4月から北米電動車向けに電池の出荷を始める。同社は米国では11カ所目の生産事業体でありHEV、PHEV、BEVの電池をトヨタが米国で初めて生産する電池工場となる。投資額は約140億ドル、約5000人の雇用を計画している。

Just in your products  
**Just Products**  
挑戦する盤メーカーをサポートする会社  
コスト、生産性、脱炭素。それだけにどまらない、鋼バー加工の外注化のメリットをお伝えします。  
株式会社ジャストプロダクツ

**JAPAN UNIX**

世界の製造業が採用 **IPC 品質標準規格**

グローバルに通用する製品品質を備え、世界各地での躍の第一歩に——

**IPC**

ジャパンユニックスではIPCの標準規格書・情報・サービスを提供しています

卓上型はんだ付ロボット UNIX-DF シリーズ

- 『Soldering Manager』ではんだ付のIoT化へ  
ジャパンユニックス独自のはんだ付ロボット管理ソフトウェア・『Soldering Manager』を使用して  
モニタリング・稼働ログの保存が可能
- 3D ソルダリングの実現  
付加軸2軸を加えた6軸同時制御により  
ロボット操作のみで複雑形状の製品へのはんだ付が容易に

IPC 標準規格書 無料版 まずはwebからダウンロード 『IPC』『規格』『無料』で検索

ジャパンユニックス製品 導入事例集 webにて公開 『はんだ付 導入事例』で検索

株式会社 ジャパンユニックス  
<http://www.japanunix.com>

本社 〒107-0052 東京都港区赤坂2-21-25 Tel. 03-3588-0551 Fax. 03-3588-0554  
大阪営業所 Tel. 06-6190-4580 Fax. 06-6190-4581 名古屋営業所 Tel. 052-679-2111 Fax. 052-679-2112 テクノセンター Tel. 096-287-4501 Fax. 096-287-4503